



# ポリ衛協の役割と事業

## 役割と事業

ポリ衛協は、熱可塑性樹脂が食品用器具・容器包装に急速、かつ大量に使用されるようになり、衛生安全面で個別樹脂ごとに一層慎重な配慮が必要となったことから、旧厚生省の指導により業界自主基準の作成と自主基準の徹底を図るため昭和48年(1973年)に設立された団体です。

ポリ衛協では、合成樹脂、添加剤、加工、流通、食品関連企業が会員となって、食品用器具・容器包装等に安心して使用できる原材料(合成樹脂、添加剤、色材)をリストアップしたポジティブリストと樹脂ごとに製品規格を定めた衛生試験法で構成する自主基準を制定し、自主基準に適合した製品またはその原材料に確認証明書を交付することにより、器具・容器包装等に起因する衛生上の危害の発生を防止するための事業を行っています。

